

## 令和5年度12月補正予算案概要（臨時会）

総括表

（単位：千円）

会計		区分	前回までの 累計予算額	補正予算額	合計	当初予算 に対する 伸率(%)	前年度同期 予 算 額	対前年度 同期伸率 (%)
一		般 会 計	197,305,213	969,196	198,274,409	9.3	186,607,891	6.3
特 別 会 計		公 営 住 宅 建 設 資 金	1,636,371		1,636,371	0.1	1,565,605	4.5
		国 民 健 康 保 険	41,820,202		41,820,202	0.0	41,365,891	1.1
		後 期 高 齢 者 医 療	5,932,976		5,932,976	0.0	5,291,386	12.1
		公 園 墓 地	290,200		290,200	3.3	300,000	△ 3.3
		卸 売 市 場	711,358	9,021	720,379	1.5	652,014	10.5
		母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金	22,000		22,000	0.0	28,000	△ 21.4
		介 護 保 険	38,793,539		38,793,539	2.4	38,963,292	△ 0.4
		公 設 合 併 処 理 浄 化 槽 事 業	441,000		441,000	0.0	399,000	10.5
		宅 地 造 成 事 業	536,000		536,000	0.0	761,000	△ 29.6
		公 債 管 理	18,331,000		18,331,000	0.0	17,862,000	2.6
		小 計	108,514,646	9,021	108,523,667	0.9	107,188,188	1.2
企 業 会 計		水 道 事 業	13,955,245		13,955,245	0.1	13,614,233	2.5
		工 業 用 水 道 事 業	27,000		27,000	0.0	25,000	8.0
		公 共 下 水 道 事 業	22,795,328		22,795,328	0.0	22,576,590	1.0
		農 業 集 落 排 水 事 業	1,059,295		1,059,295	0.0	1,060,161	△ 0.1
		田 野 病 院 事 業	958,000		958,000	0.0	883,000	8.5
		小 計	38,794,868	0	38,794,868	0.1	38,158,984	1.7
全 会 計			344,614,727	978,217	345,592,944	5.4	331,955,063	4.1

# 一般会計

(歳入)

(単位：千円)

款	前回までの 累計予算額	補正予算額	合 計	補正前の 構成比 (%)	補正後の 構成比 (%)
10市 税	56,594,000		56,594,000	28.7	28.6
15地 方 譲 与 税	1,675,000		1,675,000	0.9	0.9
20利 子 割 交 付 金	8,000		8,000	0.0	0.0
21配 当 割 交 付 金	228,000		228,000	0.1	0.1
22株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	82,000		82,000	0.0	0.0
23法 人 事 業 税 交 付 金	871,000		871,000	0.4	0.4
24地 方 消 費 税 交 付 金	11,570,000		11,570,000	5.9	5.8
25ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	197,000		197,000	0.1	0.1
31環 境 性 能 割 交 付 金	43,000		43,000	0.0	0.0
33地 方 特 例 交 付 金	430,000		430,000	0.2	0.2
35地 方 交 付 税	23,126,484	627,949	23,754,433	11.7	12.0
40交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	82,000		82,000	0.0	0.0
45分 担 金 及 び 負 担 金	1,511,818		1,511,818	0.8	0.8
50使 用 料 及 び 手 数 料	1,981,882		1,981,882	1.0	1.0
55国 庫 支 出 金	47,778,162	297,340	48,075,502	24.2	24.2
60県 支 出 金	16,021,436		16,021,436	8.1	8.1
65財 産 収 入	495,648		495,648	0.3	0.3
70寄 附 金	9,006,191		9,006,191	4.6	4.5
75繰 入 金	8,580,518	△ 34,193	8,546,325	4.3	4.3
80繰 越 金	1,707,922		1,707,922	0.9	0.9
85諸 収 入	2,515,252		2,515,252	1.3	1.3
90市 債	12,799,900	78,100	12,878,000	6.5	6.5
計	197,305,213	969,196	198,274,409	100.0	100.0

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

(歳出)

(単位：千円)

款	前回までの 累計予算額	補正予算額	合計	補正前の 構成比 (%)	補正後の 構成比 (%)
10 議 会 費	725,831		725,831	0.4	0.4
15 総 務 費	24,735,064	444,366	25,179,430	12.5	12.7
20 民 生 費	91,274,103	5,939	91,280,042	46.2	46.0
25 衛 生 費	19,180,473	68,221	19,248,694	9.7	9.7
30 労 働 費	187,249		187,249	0.1	0.1
35 農 林 水 産 業 費	5,458,308	191,500	5,649,808	2.8	2.8
40 商 工 費	3,496,662	75,059	3,571,721	1.8	1.8
45 土 木 費	15,117,693	83,900	15,201,593	7.7	7.7
50 消 防 費	4,366,074	42,100	4,408,174	2.2	2.2
55 教 育 費	14,971,261	58,111	15,029,372	7.6	7.6
60 災 害 復 旧 費	350,900		350,900	0.2	0.2
65 公 債 費	17,341,594		17,341,594	8.8	8.7
70 諸 支 出 金	1		1	0.0	0.0
75 予 備 費	100,000		100,000	0.0	0.1
計	197,305,213	969,196	198,274,409	100.0	100.0

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

## 主 な 補 正 の 概 要

### 《重点支援地方交付金関連事業》

【一般会計】

(単位：千円)

款	事業名	補正額	左の特定財源	説 明
民生	高齢者施設への価格高騰重点支援事業  〔地域包括ケア推進課〕	215	国 (10/10)	○ 食材料費高騰の影響を受けている高齢者施設に対し、高齢者等への安定的なサービス確保のための経費を助成します。  <対象施設> 生活支援ハウス 4施設  <補助額> 入所者1人当たり 5千円
衛生	水道事業会計繰出金  〔財政課〕	68,221	国 (10/10)	○ 電力価格高騰による事業経費の増大分に対応するため、水道事業会計への繰出金を増額します。  ※補正前 121,844千円 ⇒ 補正後 190,065千円
農林水産	施設園芸省エネ緊急対策事業  〔農業振興課〕	90,000	国 (10/10)	○ 燃油、資機材等の価格高騰により、経営コストが増加している生産者で組織する団体に対し、生産経費の削減を図るため、機材の導入費用の一部を助成します。  <対象機材> ・木質バイオマスボイラー ・超強力熱交換機 ・流体攪拌装置
	茶の省エネ型生産緊急対策事業  〔農業振興課〕	24,000	国 (10/10)	○ 燃油、資機材等の価格高騰により、茶業経営に影響を受けている生産者で組織する団体に対し、施設等の計画的な改修・更新を図り、省エネ化、効率化の向上を目指すため、茶製造機器の導入・改修に係る費用の一部を助成します。
	畜産飼料転換支援事業  〔農業振興課〕	38,440	国 (10/10)	○ 飼料価格高騰により、経営が圧迫されている畜産農家で組織する団体に対し、自給飼料増産、購入飼料の代替をさらに推進するため、飼料用稲の新品種（つきすずか・たちすずか等）の作付実証や、代替飼料の給餌実証に係る費用の一部を助成します。
	畜産産地確立支援事業  〔農業振興課〕	23,500	国 (10/10)	○ 子牛輸送費の値上げや枝肉価格の低迷により影響を受けている畜産農家等で組織する団体に対し、夏季の海上輸送体制を確立するための資機材整備に係る費用や、市内産畜産物の消費拡大を図るための費用の一部を助成します。
	漁業用燃油価格・電気料金高騰支援事業  〔森林水産課〕	5,560	国 (10/10)	○ 漁業用燃料の高騰による漁業者の負担を軽減するため、省燃油化への取組を支援します。また、電気料金の上昇による漁協の負担を軽減するため、価格上昇分の一部を助成します。
	工業用水道事業会計繰出金  〔財政課〕	290	国 (10/10)	○ 電力価格高騰による事業経費の増大分に対応するため、工業用水道事業会計へ必要な費用を繰り出します。
商工	卸売市場特別会計繰出金  〔市場課〕	9,021	国 (10/10)	○ 卸売市場で取り組む市場内事業者電気料緊急支援対策に係る費用を繰り出します。  ※補正前 91,125千円 ⇒ 補正後 100,146千円

款	事業名	補正額	左の特定財源	説明
土木	フェニックス自然動物園・フローランテ宮崎へのおでかけ応援事業  〔公園緑地課〕	3,900	国 (10/10)	○ 物価高騰により家計が圧迫されている子育て世帯を支援し、子どもの体験学習の機会を創出するため、子どもの入園料を無料にします。  <事業内容> 施設：フェニックス自然動物園及びフローランテ宮崎 対象：小中学生 期間：フェニックス自然動物園 令和6年1月4日～令和6年3月3日 フローランテ宮崎 令和6年1月10日～令和6年3月3日

【特別会計】

(卸売市場特別会計)

(単位：千円)

事業名	補正額	左の特定財源	説明
市場内事業者電気料緊急支援対策事業  〔市場課〕	9,021	繰入金	○ 燃油価格高騰により、電気料金値上げの影響を受けている市場内事業者に対し、電気使用料増加分の一部を交付金として交付します。

※表中の〔左の特定財源〕欄の〔国〕は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を示している。

《地方交付税増額分関連事業》

【一般会計】

(単位：千円)

款	事業名	補正額	左の特定財源	説明
総務	財政調整基金ほか積立金 〔財政課〕	444,366		○ 国から令和5年度のみ地方財政措置として、臨時財政対策債償還基金費が交付税措置されたことに伴い、翌年度以降の償還財源として財源対策債等償還基金への積立てを行います。 ※補正前 6,785,649千円 ⇒ 補正後 7,230,015千円
民生	法定外住宅改修事業 〔介護保険課〕	5,724		○ 物価高騰により、介護保険の給付だけでは十分な住宅改修が行えない要介護等の認定を受けた高齢者に対し、給付対象外工事等に要する費用の一部助成を継続して行えるよう所要額を増額します。 ※補正前 23,000千円 ⇒ 補正後 28,724千円
農林水産	きゅうり収穫ロボット導入モデル構築事業 〔農政企画課〕	10,000		○ きゅうり生産量日本一である本市において、生産者の省力化・生産性の向上を図るため、(仮称)きゅうり収穫ロボット導入モデル事業実行委員会に対し、普及に向けた実証等を行う費用を助成します。
商工	デジタルを活用した観光マーケティング事業 〔観光戦略課〕	28,500		○ デジタルマーケティングを活用した効果的な観光プロモーションを展開するため、WEB上での動画広告等の配信と効果検証を実施します。 ＜事業内容＞ ・動画広告配信等 ・来訪計測 ・レポート作成等
	インバウンド市場テストマーケティング事業 〔観光戦略課〕	3,000		○ 訪日インバウンド市場の可能性を探るため、シンガポール向けに地域産品を紹介・販売するとともに、本市への旅行商品の販売を行うテストマーケティングを実施します。
	福岡ソフトバンクホークス公式戦2024開催支援事業 〔スポーツランド推進課〕	18,000		○ 公式戦開催を通じ「スポーツランドみやぎ」を県内外に発信するとともに、県内外からの誘客を図り、経済の活性化を促進するため、キャンプ地同士の対決となる福岡ソフトバンクホークス公式戦の開催を支援します。 ＜公式戦概要＞ ・開催日 令和6年5月11日(土) ・会場 ひなたサンマリスタジアム宮崎 ・対戦相手 オリックス・バファローズ ・補助団体 (公社)宮崎市観光協会
	動画による企業プロモーション事業 〔産業政策課〕	12,000		○ 地元企業の雇用確保と販路拡大を図るため、企業の魅力や技術、製品等を紹介する動画を作成し、市の公式ホームページやSNS等で情報発信します。また、動画を編集したDVDを県内の高校・大学に配布し、地元企業のさらなる認知度の向上に努めます。
	地元企業の人手不足解消支援事業 〔企業立地推進課〕	4,248		○ 市内企業の人材確保等に関する課題解決を図るため、企業が求める分野の専門スキルや経験を有するプロ人材を活用したセミナーや課題解決ツアー等を実施します。

款	事業名	補正額	左の特定財源	説明
土木	生活密着関連道路舗装打換事業 〔道路維持課〕	80,000	市債	○ 防災・減災の取組として、市民の安心安全な移動に欠かせない道路の老朽化対策(相当に傷んだ路面の舗装打換)を早急に取り組むため、所要額を増額します。 ※補正前 122,000千円 ⇒ 補正後 202,000千円
消防	消防車両維持管理費 〔警防課〕	42,100		○ 防災・減災の取組として、屈折梯子車を安全に運用するため、オーバーホールを実施します。 ※補正前 42,875千円 ⇒ 補正後 84,975千円
	公立公民館等施設設備改善事業 〔地域コミュニティ課〕	6,787	市債	○ 防災・減災の取組として、災害時の指定避難所に指定されている宮崎地区交流センターの空調設備(事務室系統)が故障したため、改修工事を行います。 ※補正前 167,765千円 ⇒ 補正後 174,552千円
教育	学校給食施設設備維持管理事業 〔保健給食課〕	51,324		○ 安定的な給食の提供と消費電力量の削減を図るため、老朽化した厨房機器を更新します。  <事業内容> ・冷蔵庫 5台(古城小・生目小・青島中・本郷中・佐土原学校給食センター) ・冷凍庫 1台(櫛中) ・牛乳保冷库 4台(櫛北小・宮崎東中・青島中・生目南中) ・食品保冷库 3台(小戸小・潮見小・生目中) ・真空冷却機 3台(青島小・生目小・田野学校給食センター)  ※補正前 428,700千円 ⇒ 補正後 480,024千円

**令和5年度 12月補正予算（臨時会） 総合経済対策関連事業**  
**デフレ完全脱却のための総合経済対策～日本経済の新たなステージにむけて～**

<b>I. 物価高から国民生活を守る</b>		<b>12事業</b>	<b>297,340千円</b>
<b>◆物価高により厳しい状況にある生活者・事業者への支援</b>			
<b>◇エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援</b>		<b>1事業</b>	<b>3,900千円</b>
フェニックス自然動物園・フローランテ宮崎へのおでかけ応援事業	公園緑地課		3,900千円
<b>◇医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援</b>		<b>1事業</b>	<b>215千円</b>
高齢者施設への価格高騰重点支援事業	地域包括ケア推進課		215千円
<b>◇農林水産業における物価高騰対策支援</b>		<b>5事業</b>	<b>181,500千円</b>
施設園芸省エネ緊急対策事業	農業振興課		90,000千円
茶の省エネ型生産緊急対策事業	農業振興課		24,000千円
畜産飼料転換支援事業	農業振興課		38,440千円
畜産産地確立支援事業	農業振興課		23,500千円
漁業用燃油価格・電気料金高騰支援事業	森林水産課		5,560千円
<b>◇中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援</b>		<b>5事業</b>	<b>111,725千円</b>
卸売市場特別会計繰出金	市場課		9,021千円
水道事業会計繰出金	財政課		68,221千円
工業用水道事業会計繰出金	財政課		290千円
公共下水道事業会計繰出金	財政課		33,823千円
農業集落排水事業会計繰出金	財政課		370千円

※本資料は、令和5年11月2日に閣議決定された「デフレ完全脱却のための総合経済対策」との関係性を示すため、対策の区分に、呼応する本市の総合経済対策関連事業を記載しています。

<b>デフレ完全脱却のための総合経済対策事業 計</b>		<b>12事業</b>	<b>297,340千円</b>	
内 訳	I. 物価高から国民生活を守る	12事業	297,340千円	
			財 源	交付金 297,340千円